

練習問題-「インターネットの光と影」Ver7. (100 問)

序章 インターネットと情報

0-1. 次の用語の中で、インターネットに関係のないものを一つ選びなさい。

- 1) サイバー犯罪
- 2) 単方向コミュニケーション
- 3) フィルターバブル
- 4) IoT
- 5) 情報検索・収集

0-2. 次の文章は、インターネットについて述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 双方向のコミュニケーションが、インターネットで初めて可能になった。
- 2) 災害等の緊急時に安否情報や生活情報の確認のために、インターネットを利用する。
- 3) 情報検索や情報発信のために、インターネットを利用する。
- 4) インターネットを利用した金融サービスが盛んになった。
- 5) ビッグデータを収集し、AIの技術で解析して有用な情報を得る。

0-3. 次の項目は、主に、インターネットの光の項目である。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) インターネットショッピング
- 2) Web ページによる情報の検索・収集
- 3) デジタルデバイド（情報格差）の発生
- 4) 電子メールによる情報発信
- 5) 双方向のコミュニケーション

0-4. 次の項目は、主に、インターネットの影の項目である。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) インターネットを利用したねずみ講
- 2) インターネットを利用したストーカー行為
- 3) コンピュータウイルスの被害
- 4) ネットワークへの不正アクセス

5) 情報の暗号化などのセキュリティ対策

0-5. 次の文章は、情報の特性について述べたものである。正しいものを一つ選びなさい。

- 1) ある特定の情報について考えるとき、その情報の価値は、すべての人に共通である。
- 2) 情報を発信する場合、情報の受け手の状況を考慮する必要はない。
- 3) 情報は、「もの」と同様に第三者に渡すと自分の手元から完全になくなる。
- 4) デジタル情報は、一般に複製が容易である。
- 5) デジタル情報は、ネットワーク上で伝播しにくい。

0-6. 次の文章は、インターネットについて述べたものである。正しいものを一つ選びなさい。

- 1) インターネットは、個人の自由な利用を認めていない。
- 2) インターネットは、利用者一人ひとりの努力ではすべての問題を解決することはできない。
- 3) インターネットは、経済活動では多く用いられているが、教育や文化面では利用されていない。
- 4) インターネットの利用によって、消費者自らが商品の情報を検索・収集し、選択して商品を購入する形態が不可能になる。
- 5) インターネットは、限られた地域や社会内部のネットワークを意味している。

0-7. 次の文章は、インターネットを用いて情報を得る場合の情報の信頼性について述べたものである。適切なものを一つ選びなさい。

- 1) インターネット上の情報は吟味されたものが多く、信頼度が高い。
- 2) 景気動向を示すデータなどは、多少間違っているとしても、経済活動に大きな影響を与えることはない。
- 3) 同じデータであるならば、データの表現方法を変えても、受信者の受け止め方は変わらない。
- 4) 大きなテレビ局や新聞社などから出された情報であるならば、絶対に正しい。
- 5) 一つの情報源からの情報を鵜呑みにするのではなく、複数の情報源からその情報を調べてファクトチェックを行う必要がある。

0-8. 次の文章は、インターネット社会のメディアについて述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) メディアを利用して発せられる情報は、変形される場合がある。
- 2) 政府や地方自治体は、正確な情報を発信することが求められる。
- 3) 報道機関は、正確な情報を発信することが求められる。
- 4) 政府や地方自治体からの情報は、すべて正しいものであり、信じることができる。
- 5) メディアから伝達された情報を読み解くために、メディアリテラシーが必要である。

0-9. 次の文章は、情報社会の影響について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) インターネットの登場は、個人生活に影響を及ぼした。
- 2) 携帯電話は幅広い世代でインターネット接続に用いられている。
- 3) 日本では、ファクトチェックをする必要はない。
- 4) スマートフォンは、あらゆる年齢層で利用されている。
- 5) 情報格差により、経済的な不利益を被る。

0-10. 次の文章は、Society 5.0について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 生活の様々な品物、例えば、野菜などに IC タグが取り付けられるようになる。
- 2) 野菜などの産地や栽培記録を知ることができる。
- 3) エアコン、冷蔵庫など家電製品を外出先からコントロールできるようになる。
- 4) 自動車を目的地まで運ぶトレーサビリティという技術ができる。
- 5) AIやロボットが普及することへの懸念はない。

1章 インターネットと個人情報

1-1 次の項目のうち、電気通信事業者などによる収集が原則として禁じられている顧客の個人情報を一つ選びなさい。

- 1) 氏名
- 2) 住所
- 3) 電話番号
- 4) 本籍地
- 5) 職業

1-2 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 個人情報 誕生日（生年月日）
- 2) 個人情報保護 OECD8 原則
- 3) 収集禁止の個人情報 電話番号
- 4) 閲覧者の情報 ログ
- 5) プライバシーマーク 民間事業者

1-3 次の文章は、インターネットを利用した例である。個人情報の提供が必須であるものを一つ選びなさい。

- 1) Web アンケートに答えた。
- 2) インターネットのショッピングモールで買い物をした。
- 3) フリーメールを利用した。
- 4) メールマガジンを読んだ。
- 5) Web ページで情報検索をした。

1-4 ポイントカードの申し込みにあたって、本人が必ずしも提供する必要がない個人情報や事項を一つ選びなさい。

- 1) 住所
- 2) 氏名
- 3) 電話番号
- 4) 家族構成
- 5) 免許証などの身分証明書の提示

1-5 次の文章は、個人情報の管理に関して述べたものである。状況や行為が、不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 携帯電話のメールアドレスを Web ページに載せておく。
- 2) 機密文書や住所録を表示するディスプレイはのぞき見できないようにする。

- 3) 機密文書や住所録をプリントアウトする場合、他人に見られないようにする。
- 4) プロバイダ会社の担当者から本人にパスワードを尋ねる電話がかかってきても教えなかった。
- 5) パスワードを忘れたので、システム管理者に聞いたが、わからないと回答された。

1-6 次の文章は、インターネット利用上の自己情報の管理について述べたものである。正しいものを一つ選びなさい。

- 1) 電子メールは傍受されにくい通信手段なので、クレジットカードの番号をメッセージにしてネットワーク上に流しても安心である。
- 2) 自分が使用している IP アドレスなどの情報は、技術レベルで必然的に取得されているので、偽名を使っても個人が特定されることはありうる。
- 3) Web サイトでは、訪問者がサイト内でどのような行動をしたかを記録できないため、自己情報が漏れることはない。
- 4) インターネットは通常、ネットワーク管理者やプロバイダが厳重に監視・管理しているので、自己情報の管理を行う必要はあまりない。
- 5) Web ページのプレゼントやアンケートなどは、その提供者に重い責任が負わされているので、個人情報を記入しても、他に利用されることはない。

1-7 次の文章は、プライバシーについて述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) プライバシー権とは、個人の私的領域に他人を無断で立ち入らせない権利を意味する。
- 2) プライバシー権とは、自己に関する情報をコントロールする権利を意味する。 3) 名前や住所、電話番号など、すでに電話帳などで公開されている個人情報でも、他
- 3) 人が別のところで公開したら問題になる場合もある。
- 4) サイバーモール（電子商店街）では、サイト内の顧客の行動を経営分析の資料として記録しているのが普通である。
- 5) 掲示板は匿名性が高く、誹謗中傷を受けても実害はないので、無意味な議論を行ってもかまわない。

1-8 次の文章は、個人情報の保護について述べたものである。正しいものを一つ選びなさい。

- 1) WHO 理事会は、「プライバシー保護と個人データの国際流通に関するガイドライン」を発表した。
- 2) 日本は OECD 理事会勧告である「プライバシー保護と個人データの国際流通に関するガイドライン」の影響を受けなかった。
- 3) 日本では、地方自治体の「個人情報保護条例」が唯一の個人情報保護の手段である。
- 4) 個人情報の保護とプライバシーマークとは、関係がない。
- 5) 適切な個人情報保護策を行っている事業者等を認定する「マーク制度」による実効性の強化が期待されている。

1-9 個人情報保護法で個人情報取扱事業者の義務と定められていることで、誤っていることを一つ選びなさい。

- 1) 個人情報を不正の手段により取得してはならない。
- 2) 利用目的の達成に必要な範囲を超えて個人情報を取り扱ってはならない。
- 3) 個人情報を取得した後は、更新してはならない。
- 4) 個人情報を安全に管理する措置を講じなければならない。
- 5) 本人の求めに応じて、保有している個人情報を開示しなければならない。

1-10 次の文章は、個人データや保有個人データの管理について述べたものである。間違っているものを一つ選びなさい。

- 1) 特定の個人情報をコンピュータを用いて検索できるようになったものは、個人情報データベースである。
- 2) 印刷された名簿などは、個人情報データベースではない。
- 3) 個人情報データベースを事業に用いている者は、個人情報取扱事業者である。
- 4) 個人情報データベースを構成する個人情報を、個人データと呼ぶ。
- 5) 個人情報取扱事業者が管理する個人データを、保有個人データと呼ぶ。

2章 インターネットと知的財産権

2-1 次の文章は、知的財産権について述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 特許権は、発明を保護するものである。
- 2) 意匠権は、物品のデザインを保護するものである。
- 3) 口述権は、外国語で書かれた著作物を翻訳する権利である。

- 4) 公衆送信権は、著作物をインターネット等で発信する権利である。
- 5) 頒布権は、映画の複製物を譲渡（または貸与）することを制限する権利である。

2-2 次の項目で、著作権に関係のないものを一つ選びなさい。

- 1) 意匠権
- 2) 複製権
- 3) 公衆送信権
- 4) 氏名表示権
- 5) 頒布権

2-3 次の項目で、著作権の中に含まれない権利を一つ選びなさい。

- 1) 展示権
- 2) 翻案権
- 3) 商標権
- 4) 演奏権
- 5) 上映権

2-4 次の項目で、著作権が認められないものを一つ選びなさい。

- 1) 音楽
- 2) 法令
- 3) 映画
- 4) 地図・図形
- 5) 小説・脚本

2-5 次のデジタル化された情報の中で、著作物でないのを一つ選びなさい。

- 1) インタフェースやプロトコル
- 2) CG
- 3) Web ページのデザイン
- 4) 電子百科事典や辞書
- 5) 制作したキャラクタの動き

2-6 次の文章は、著作権（映画を除く）の保護期間について述べたものである。正しいものを一つ選びなさい。

- 1) 著作物を保護する期間は、その著作者が死亡するまでである。
- 2) 著作物を保護する期間は、その著作者が死亡した年から 30 年間である。
- 3) 著作物を保護する期間は、その著作者が死亡した年から 50 年間である。
- 4) 著作物を保護する期間は、その著作者が死亡した翌年から 70 年間である。
- 5) 著作物を保護する期間は、その著作者が死亡した後も無期である。

2-7 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- | | |
|-----------|-------|
| 1) 頒布権 | 映画 |
| 2) 著作者人格権 | 地震の報道 |
| 3) 公衆送信権 | CATV |
| 4) 著作隣接権 | 放送局 |
| 5) 著作権 | 講演 |

2-8 サークルの勉強会で、専門書をコピーして資料として配布しようと考えている。著作権の観点から、次の項目の中で、適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 少人数なら、すべてのページをコピーして配布しても著作権を侵害しない。
- 2) コピーしたページ数がわずかなら、人数に関係なく、著作権を侵害しない。
- 3) 勉強という目的であるなら、いくらでもコピーは認められている。
- 4) 出版物の複製に関わる手続きを行う団体に連絡をとり、著作権料を支払えばよい。
- 5) 専門書であるので、はじめからコピーは認められている。

2-9 次の文章は、Web の公開に関して述べたものである。適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 他人の Web ページから画像をコピーして、自分の Web ページに貼り付けても許される。
- 2) 他人の Web ページから画像をコピーすると問題があるが、音声ならコピーしてもかまわない。
- 3) 他人の Web ページをコピーして自分で改変すれば、自分の Web ページに貼り付けてもかまわない。
- 4) 自分の Web ページに、ディズニーのキャラクタを貼り付けて公開してもよい。
- 5) 非公開で自分だけが利用するなら、他人の Web ページの画像をダウンロードし

ても許される。

2-10 次の文章は、音楽に関する著作権および著作隣接権について述べたものである。正しいものを一つ選びなさい。

- 1) テレビの歌番組から流された歌をインターネットに配信すると、歌手のみならず、放送局の著作隣接権も侵害することになる。
- 2) テレビの歌番組を録画した映像ならば、一度公共放送に流しているのだから、インターネットを通じて配信しても放送局の著作隣接権を侵害することにはならない。
- 3) 音楽をインターネットで配信する場合、その音楽を制作した会社には著作隣接権はないが、著作権はある。
- 4) 楽譜を見て自分で演奏して録音したものならば、著作権のある音楽であってもインターネットで配信してもかまわない。
- 5) 自分で購入した音楽データをインターネットで配信しても問題にならない。

3章 インターネットと生活

3-1 次の用語の中で、情報社会の変化にともなって便利になったものやサービスと関係のないものを一つ選びなさい。

- 1) スマートフォン
- 2) 位置情報サービス
- 3) Web アクセシビリティ
- 4) スпамメール
- 5) 電子書籍

3-2 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1) 電子美術館 | ETC |
| 2) 電子図書館 | 青空文庫 |
| 3) インターネット放送 | ストリーミング技術 |
| 4) 遠隔地医療 | 画像処理技術 |
| 5) Web マガジン | 個人出版 |

3-3 次の文章は、携帯電話やスマートフォンについて述べたものである。誤っているものを

一つ選びなさい。

- 1) 携帯電話やスマートフォンは、紛失した場合の影響が大きいため管理を慎重に行う必要がある。
- 2) スマートフォンは、一般的に購入後に様々なアプリケーションを追加することができる。
- 3) 携帯電話やスマートフォンでは、緊急防災情報を受信することができる。
- 4) スマートフォンに追加することができるアプリケーションは、有益なものばかりである。
- 5) スマートフォンは携帯電話会社のインターネット接続サービスを使う方法と、無線 LAN を使う方法がある。

3-4 次の文章は、子どもがインターネットを利用することにより巻き込まれる可能性のあることを説明した文章である。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) SNSのコメント欄は無責任なうわさ話や誹謗中傷が書き込まれることがある。
- 2) 送信者のアドレスを偽装して、嫌がらせのメールを送信する、ネットいじめの手口がある。
- 3) インターネットにおける犯行予告は、模倣犯が多い。
- 4) ネットいじめは、これまでの現実のいじめと違い、精神的な苦痛を与える可能性は少ない。
- 5) インターネット掲示板にプライバシー情報を無断で公開するような嫌がらせが発生する場合がある。

3-5 次の文章は、電子図書館について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) ネットワークを通じて、家庭などにいながらにして図書の検索・閲覧ができるように整備されたシステムである。
- 2) 日本ではいくつかの電子図書館のシステムが稼働している。
- 3) 電子図書館では公共機関が発行したすべての刊行物を閲覧することができる。
- 4) 多くの電子図書館が取り扱っているのは、おもに学術論文や公共機関の発行している無料冊子および著作権の消滅した文学作品である。
- 5) 電子図書館によっては、検索画面の Web ページを用意している。

3-6 次の文章は、電子美術館・電子博物館について述べたものである。誤っているものを

一つ選びなさい。

- 1) すべての電子美術館・電子博物館は有料である。
- 2) 電子美術館・電子博物館では所蔵物の姿をデジタル化し、Web ページで公開している。
- 3) 実際の所有物の展示によって起こる劣化を避けることができる。
- 4) 所有物のあらゆる方向から見た姿がデジタル化されている場合、実際の展示では見られない姿も鑑賞することができる。
- 5) 著作物を保護するために電子透かし技術を導入している電子美術館がある。

3-7 次の文章は、電子書籍について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 出版社は在庫を抱える必要がなくなった。
- 2) 少数数の出版ができるようになった。
- 3) 読書端末の画面が小さくてもすべての電子書籍に対応できる。
- 4) 絶版書籍や品薄書籍も入手することが可能である。
- 5) 電子書籍では文字や写真だけでなく、音と共に動画で百科辞典や図鑑を視聴できる。

3-8 次の文章は、インターネットを利用した情報の発信・受信（通信）について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 自然災害が発生しそうな時にインターネットを用いて防災情報が発信される。
- 2) インターネットで配信される音声や動画は、情報の圧縮が施されていないため、まったく劣化がなく質的には完全である。
- 3) インターネット上でテレビやラジオと同じようにリアルタイムに動画や音声を放送するのに、ストリーミング技術が利用されている。
- 4) ビデオ会議やビデオ電話は、遠隔地の学校間で交流をはかることやビジネスを効率化するために利用されている。
- 5) 視聴者が見たい時間に、見たい映像を好きなだけ見ることができるシステムをビデオ・オン・デマンドという。

3-9 次の文章は遠隔地医療の利点をあげたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) これまで医者がいなかった地域でも医療行為が可能となる。
- 2) 患者を家庭から病院へ搬送したり、医師を家庭へ派遣したりする手間が省略できる。
- 3) 各病院で扱ったことのないような症状でも、専門医の遠隔地治療を受けること

が可能になる。

- 4) 2つの病院間で、手術の画像情報や音声データをデジタル回路を通じてやりとりすることにより、ドミノ肝移植が行われた。
- 5) 遠隔地医療は大都市間でしか行えないので、医療における大都市と地方の地域差の拡大につながる。

4章 インターネットとビジネス

4-1 次の用語の中で、インターネットビジネスに関係のないものを一つ選びなさい。

- 1) 電子マネー
- 2) ユニバーサルデザイン
- 3) テレワーク
- 4) クラウドサービス
- 5) モバイル広告

4-2 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- | | |
|------------------|--------|
| 1) 電子マネー | ポストペイ型 |
| 2) 電子商取引 | Eコマース |
| 3) B to B | 消費者間取引 |
| 4) インターネットショッピング | アカウント型 |
| 5) ネットオークション | 競売 |

4-3 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- | | |
|-------------|----------|
| 1) マルチ商法 | クーリングオフ |
| 2) オンラインマーク | 優良業者 |
| 3) 電子マネー | 決済 |
| 4) 無限連鎖講 | スズメ講式販売 |
| 5) デビットカード | キャッシュカード |

4-4 次の文章はインターネットのマルチ商法の特徴などについて述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 情報の伝播スピードが速い。

- 2) お金をかけずに参加者を募れる。
- 3) Web サイトを簡単に作れる。
- 4) 商品販売方法の一つである。
- 5) 金品を先に加入している者に支払う方式である。

4-5 次の文章は、インターネットショッピングにおける企業側のメリットをあげたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 実店舗がいない。
- 2) 全世界の顧客を相手に商売ができる。
- 3) カタログには掲載量に限度があり、載せられないような商品でも、インターネットなら多数掲載可能である。
- 4) コンピュータさえあれば、商売を始められるので、初期の出費が少なくて済む。
- 5) お客様の顔を見ながら商売ができる。

4-6 次の文章は、インターネットショッピングにおける消費者側のメリットをあげたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 店に行かなくても自宅から買い物ができる。
- 2) 24 時間いつでも買い物ができる。
- 3) 商品の品質について信頼することができる。
- 4) 海外の商品も手軽に購入できる。
- 5) 商品の価格比較が簡単である。

4-7 次の文章は、インターネットショッピングを行う際、ユーザが気をつけるべき項目をあげたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 代金先払いの購入はできるだけ避ける。
- 2) 業者にカード番号などの個人情報をメールで送る。
- 3) 業者の名称、住所、電話番号、責任者の表示がない Web ページからは購入しない。
- 4) 万が一トラブルに巻き込まれた時に備えて、やりとりしたメールや代金振り込みの控えは保存する。
- 5) 通常の売買で法律に触れるようなものは購入しない。

4-8 次の文章は、インターネット上でのビジネス取引で起こりうるトラブルをあげたも

のである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 誰かが他人の ID を使って、なりすましをして、注文した。
- 2) 代金を支払ったのに、商品が届かず、相手が雲隠れした。
- 3) 誤って通常よりもかなり格安な価格を商品につけてしまった。
- 4) 返品をしようとしたところ、店員の態度や言葉遣いがよくなく、対応が悪かった。
- 5) ID やパスワードが第三者に盗まれる。

4-9 次の文章は、ネットバンキングの特徴について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 銀行側のデメリットとして人手がかかりすぎることがある。
- 2) 窓口や ATM の混雑の緩和につながる。
- 3) 口座の預金の確認や振込がネット上で行える。
- 4) 振り込みの手数料が安くすむ。
- 5) ネット上で取引状況がわかるため、無通帳の口座を設けている銀行もある。

4-10 次の文章は、インターネットとワークスタイルについて述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方であるテレワークと呼んでいる。
- 2) SOHO は専門性が低い仕事を行い独立自営の割合が高い。
- 3) 情報通信技術を活用した新しい働き方で役立つツールとなるのが、クラウドサービスである。
- 4) インターネット上のウェブサイトを受注者を公募し、仕事や業務を発注することができる働き方の仕組みが、クラウド・ソーシングである。
- 5) インターネットを活用したワークスタイルを導入する企業には、情報の漏えいやデータの改ざんなどに対する情報セキュリティ面での万全の注意が必要である。

5章 インターネットと教育

5-1 次の用語の中で、e-ラーニングに関係のないものを一つ選びなさい。

- 1) 学習管理システム(LMS)
- 2) MOOCs
- 3) 非同期での学習
- 4) 双方向の学習環境
- 5) ネットパトロール

5-2 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- | | |
|-------------|----------|
| 1) サイバースクール | NDL-OPAC |
| 2) メディア | リテラシー |
| 3) 遠隔教育 | オンライン学習 |
| 4) レイティング | フィルタリング |
| 5) GIGAスクール | 1人1台端末 |

5-3 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1) WWW (World Wide Web) | 学習成果の発表 |
| 2) 電子メール | 学校間交流 |
| 3) チャット | コミュニケーション練習 |
| 4) 電子掲示板 | リアルタイムのコミュニケーション |
| 5) テレビ会議 | 遠隔学習 |

5-4 次の中に、インターネット上の教育メディアとして不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 電子メール
- 2) ダイレクトメール
- 3) チャット
- 4) 電子掲示板
- 5) テレビ会議

5-5 次の文章は、インターネットを利用した教育について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) インターネットを利用して海外の学校との交流が行われている。
- 2) 理科の実験結果をインターネットで検証することができる。
- 3) インターネットで調べ学習を行う場合は、効率よく少ないサイトで確認する必要がある。
- 4) 授業だけでなく、教員の事務的な仕事を支援する校務支援システムが導入されている。
- 5) 世界的に、講義の資料や講義のビデオ映像、試験問題などを無償で公開する活動が進んでいる。

5-6 次の文章は、ネットワーク社会で必要な能力や態度をあげたものである。必ずしも必要でないものを一つ選びなさい。

- 1) インターネットの特徴の理解および基本操作の習得。
- 2) 情報の交換・収集・発信の手段として、電子メール、Web ページの活用。
- 3) インターネット上の情報の正しい評価と必要な情報の収集・選択。
- 4) 暗号化アルゴリズムの理論に対する数学的な理解。
- 5) 情報検索のための方法と正しい引用の仕方。

5-7 次の文章は、有害情報について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 子どもたちにとって、性表現、暴力表現、広告・勧誘などは有害情報となりうる。
- 2) 有害情報を排除する対策として、レイティングやフィルタリングがある。
- 3) チェーンメールで送られてくる情報はすべて有害情報である。
- 4) レイティングとは、情報のラベル付けを行うことである。
- 5) フィルタリングとは、レイティングのある段階以上の情報を排除する技術である。

5-8 次の文章は、e ラーニングの特徴について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 自宅からでも学習ができる。
- 2) レベルに合わせた学習ができる。
- 3) 学習の過程や成績が保存できる。
- 4) ほかの学習者とコミュニケーションができる。
- 5) 使用できる教材は文字情報と写真や図のみである。

5-9 次の文章は、インターネットと生涯学習について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) インターネットを用いた生涯学習はおもに高齢者のためにシステムが設計されている。
- 2) 新たなスキルや知識を身につけるために行う職業能力の再開発、再教育をリスキリングという。
- 3) e ラーニングは、高等教育における授業だけでなく、企業の社員教育や生涯学習などで取り入れられている。
- 4) 生涯学習における e ラーニングではキャリアアップのための学習をすることが

できる。

5) 就学情報や進学情報をインターネットで検索することが容易にできる。

5-10 次の文章は、子どもがインターネットでのトラブルに巻き込まれるのを防ぐことを説明した文章である。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) インターネット利用に関しても、子どもは成人より責任能力が小さいと見なされている。
- 2) 情報モラル教育をきちんとすれば、子どもを一人でインターネットを利用させても問題はない。
- 3) スマートフォンを使用している子どもに、トラブルに巻き込まれないようにアドバイスしてもトラブルを皆無にすることは困難である。
- 4) パソコンを使用している子どもに、トラブルに巻き込まれないようにアドバイスしてもトラブルを皆無にすることは困難である。
- 5) インターネットにおける犯罪行為に巻き込まれるのを未然に防ぐために、インターネットの匿名性の特徴をよく理解しておく必要がある。

6章 インターネットとコミュニケーション

6-1 次の用語の中で、インターネットでのコミュニケーションに関係のないものを一つ選びなさい。

- 1) ネチケット
- 2) LINE
- 3) SNS
- 4) チャット
- 5) スパイウェア

6-2 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1) スマイリーマーク | 絵文字 |
| 2) 機種依存文字 | 文字化け |
| 3) メーリングリスト | ブログ |
| 4) 添付ファイル | アプリケーションソフト |
| 5) メール形式 | テキスト形式 |

6-3 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- | | |
|-------------|--------|
| 1) チェーンメール | 不幸の手紙 |
| 2) メールマガジン | 電子掲示板 |
| 3) SNS | コミュニティ |
| 4) メーリングリスト | 一斉配信 |
| 5) Facebook | 実名登録 |

6-4 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- | | |
|--------|------------------|
| 1) 題名 | Subject |
| 2) 署名 | Signature |
| 3) 宛先 | To |
| 4) Cc | Carbon Copy |
| 5) Bcc | Back Carbon Copy |

6-5 次の項目の中で、電子メールの本文中に書いても差し支えないと思われる項目を一つ選びなさい。

- 1) 他人の携帯電話番号
- 2) 他人の住所
- 3) 自分の Web サイトの URL
- 4) キャッシュカードの暗証番号
- 5) クレジットカードの番号

6-6 次の文章は、電子メールの利用についての例である。「A さんがB さん、C さん、D さんの 3 人に電子メールを送るとする。B さんのメールアドレスを To の欄に、C さんのメールアドレスを Cc の欄に、D さんのメールアドレスを Bcc の欄に入れて発信した」。この場合、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) A さんのアドレスは B さんにわかる。
- 2) B さんのアドレスは C さんにわかる。
- 3) C さんのアドレスは D さんにわかる。
- 4) D さんのアドレスは C さんにわかる。
- 5) C さんのアドレスは B さんにわかる。

6-7 次の文章は、チェーンメールを受け取ったときの対応について述べたものである。適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 大災害の被災地でボランティアを募集しているので知り合いに転送してほしいというメールを受信したが放っておいた。
- 2) 何人かに送信しないと不幸になるというメールを受信した。発信者にこのようなことはやめるように苦情のメールを返信した。
- 3) コンピュータウイルスに関する警告の内容のメールを受信し、添付されていたワクチンソフトを実行した。
- 4) メールがどこまで広がるかを競うゲームに巻き込まれたが、面白そうなので参加した。
- 5) 自分と同じ血液型の血が緊急に必要というメールを受信したので、提供できると返信をした。

6-8 次の文章は、電子掲示板の扱いについて述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 初めて投稿する前に、テスト内容を投稿し、設定を確かめた。
- 2) 電子掲示板に不適切な内容の投稿を見つけたので、管理者に知らせて削除を求めた。
- 3) 不特定多数の人の目に触れるものであるから、個人情報などの扱いには特に配慮が必要である。
- 4) 自分の発信に対する感情的な反論を目にしたときは、対等に振舞うためにこちらも感情的になってよい。
- 5) 投稿の際に本名を名の必要はない。

6-9 次の文章は、ネチケットについて述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 他人のプライバシーを尊重する。
- 2) 個人宛のメールを第三者に転送するときは、許可を得てからにする。
- 3) 公序良俗に反する内容や感情的な内容にならないように気をつける。
- 4) ファイルを添付するときは、相手が解読可能か考える。
- 5) 電子メールは途中で障害さえなければ瞬時に相手先に届くので、速やかな相手の返信を期待する。

6-10 次の文章は、メーリングリスト (ML) のルールやマナーについて述べたものであ

る。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) ML で会合の案内を受け取った場合は、ML 宛てに出欠の返事を出すのが望ましい。
- 2) メール本文はできるだけテキスト形式が望ましい。
- 3) ML に登録したら定期的にメールをチェックする。
- 4) 件名のはじめに用件の特徴を表すキーワードを書くのが望ましい。
- 5) ML で大容量の添付ファイルを送るのは避けた方がよい。

6-11 次の文章は、Web ページの内容について述べたものである。適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 自分が建築した他人の家の間取りを施主の実名ともに Web で公開した。
- 2) 自分の家族構成や子どもの成長を日記がわりに Web で公開している。
- 3) 学校で表彰した生徒の顔写真と名前を学校の Web ページで公開した。
- 4) Web ページを制作する際に、ページ内のリンクが正常かどうかを確認する。
- 5) 一旦、Web ページを公開すれば、内容に誤りがあってもそのままにしておく。

6-12 次の文章は、Web ページを制作・管理する上で注意すべき事項について述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) リンクを貼るときはリンク先の相手にひとこと断ってから貼るようにする。
- 2) 「ミッキーマウス」などの商標登録されているキャラクタでも自分で描けば、知的財産権の侵害にあたらないので、自分の Web ページに掲載してもよい。
- 3) 定期的にリンク先をチェックして、確実にリンク先にたどりつけるかの確認をする。
- 4) 自分が制作した Web ページは、更新・削除の必要がないかなど内容を定期的にチェックする。
- 5) 自分のパソコンと異なる環境下でも、自分の制作した Web ページが読めるかを確認する。

6-13 次の文章は、Web ページを制作する際に注意すべき事項について述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) テキストだけが画面いっぱいに表示されるページを作る。
- 2) フォントの大きさや色を変えて要点を強調する。
- 3) 画像を効果的に使って表現する。

- 4) 画像の表示ができない場合に備えて、画像の代わりに表示する「代替テキスト」の設定を心がける。
- 5) 住所・氏名・電話番号などの個人情報の公開は、できるだけ避ける。

6-14 次の文章は、Web ページのユニバーサルデザインやアクセシビリティについて述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 色を区別しにくい人のために、配色や背景色と文字の色とのコントラストに配慮する。
- 2) Web ページを読み上げるソフトウェアの利用に配慮して、文章の配置に気をつける。
- 3) 文字を拡大しても内容がわかるように配慮する。
- 4) Web ページを読み上げるソフトウェアの利用に配慮して、画像の配置に気をつける。
- 5) 視覚障害者が見ることのできない画像は、視覚障害者に対する配慮は必要ない。

6-15 次の文章は、遠隔コミュニケーションについて述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) オンラインゲームなどでは、ボイスチャットをしながらプレイをすることができる。
- 2) ネットワーク技術の進歩によって、ボイスチャットやビデオチャットが可能になった。
- 3) 遠隔コミュニケーションは、距離が離れているため、実際の生活に影響をおよぼすことはない。
- 4) ビデオ会議システムでは、パソコンの画面を参加者が共有することができる。
- 5) ビデオ会議システムを利用したオンライン診療のサービスが行われている。

7章 インターネットと犯罪

7-1 次の用語の中で、サイバー犯罪に関係のないものを一つ選びなさい。

- 1) オープンソース
- 2) セキュリティホール
- 3) なりすまし

- 4) 不正アクセス
- 5) フィッシング

7-2 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 不正使用 セキュリティホール
- 2) ネット詐欺 フィッシング
- 3) ハッカー クラッカー
- 4) ネットストーカー ランサムウェア
- 5) スпамメール メール爆弾

7-3 次の用語で、不正アクセスにないものを一つ選びなさい。

- 1) サービス不能（拒否）攻撃
- 2) セキュリティホール
- 3) なりすまし
- 4) Web ページの改ざん
- 5) デジタルデバインド

7-4 次の項目は、「不正アクセス禁止法」にふれる行為について記述したものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 他人のパスワードを無断で用い、Web ページの情報サービスプログラムを書き換える行為。
- 2) Web ページの情報提供サービスに対して、ユーザになりすまして大量のアクセスを行う行為。
- 3) Web ページに嘘の情報を載せる行為。
- 4) 国内外の他のコンピュータを中継して、無権限でコンピュータに侵入する行為。
- 5) 学校や企業のネットワークシステムの情報コンセントに接続して、ネットワーク管理者になりすまして無断で使用する行為。

7-5 次の文章は、「なりすまし」について述べたものである。この被害にあわないようにするための行為として、不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 電子メールのパスワードとSNSのパスワードは異なるものを設定している。

- 2) 誕生日など他人が容易に類推できるパスワードにしていない。
- 3) 電子メールのパスワードは、自動保存しないで、接続するときに常に入力している。
- 4) ID とパスワードの盗難もあるので、それらの管理には十分注意している。
- 5) ネットワークにコンピュータを接続したまま、トイレに行くために席をはなれる。

7-6 次の文章は、不正アクセスなどコンピュータ犯罪に関連する事項について述べたものである。正しいものを一つ選びなさい。

- 1) 他人になりすまして、ネットワークのコンピュータに接続する行為は、不正アクセスではない。
- 2) ネットワークシステムのプログラムや環境の不備をセキュリティホールという。
- 3) 興味本位で Web ページ上のボタンをクリックしただけで、利用契約を結んだこととして、不当に料金を請求しようとすることをワンクリック詐欺という。
- 4) サーバ内のファイルを削除したり、機能を停止したりすることを「ハッカー&クラッカー」という。
- 5) 他人のユーザ ID やパスワードを不正に入手するために、企業や金融機関の Web サイトに似せて作られた Web サイトのことをハッキングサイトという。

7-7 次の文章は、インターネットの利用などでの注意例を述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 薬局で入手できないような医薬品が Web ページで販売されていたが、購入しなかった。
- 2) SNSで悩み事相談に答えてくれる人がいたが、その真意を確認できないので信用できなかった。
- 3) 個人の Web ページで販売されている健康食品や薬品なので、安易に購入しなかった。
- 4) 日本国内では手に入らない商品が国外の Web ページに掲載されていた。日本の法律では問題がありそうなので、仮名で購入した。
- 5) 人気のコンサートのチケットがオークションサイトに高額で出品されて

いたが、不正な転売の可能性があったので、手を出さなかった。

7-8 フィッシング詐欺などの犯罪に巻き込まれないために気を付けることで、不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) インターネットでの取引は、迅速に行うことを心がける。
- 2) インターネットでの取引について、正確な知識をもつ。
- 3) 本物の情報と偽物の情報を見分ける力を身につけておく。
- 4) 取引先からのメッセージに記載されたリンクをクリックしない。
- 5) 取引先の Web ページなどで、サービス内容をよく確認する。

7-9 次の文章は、ネットストーカーにあわないために注意すべきことについて述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) Web ページには、住所や電話番号などの個人情報を公開しない。
- 2) 嫌がらせ内容のメッセージを受け取ったら、きっぱりと断りの返事を出す。
- 3) 知らない人からの電子メールは無視して破棄する。
- 4) Web の懸賞サイトに個人情報を記入すると、個人情報が他に利用されることがあるので注意する。
- 5) 懸賞当選メールやアンケートメールなどには容易に回答しない。

7-10 出会い系サイトやマッチングアプリでのトラブルについて説明した文章のうち、不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) マッチングアプリに登録した個人情報は流出する可能性がある。
- 2) 出会い系サイトは、会員になった当初は無料であったり安価であったりするが、次第に高額な請求になる可能性がある。
- 3) 出会い系サイトでは、サイト運営者自身が紹介先相手を装っている可能性がある。
- 4) 出会い系サイトは、不当な利用料の請求がある可能性がある。
- 5) 出会い系サイトを利用すると、情報流通プラットフォーム対処法によって損害賠償の対象になる可能性がある。

8章 インターネットとセキュリティ

8-1 次の用語の中で、情報セキュリティに関係のないものを一つ選びなさい

い。

- 1) 公開鍵暗号
- 2) 生体認証
- 3) スパイウェア
- 4) 電子署名
- 5) トラックバック

8-2 次の文章はパスワードについて述べたものである。適切なものを一つ選びなさい。

- 1) パスワードは、忘れないように紙に書いておくと良い。
- 2) パスワードは、英数字だけにしなければならない。
- 3) 最初に与えられたパスワードは必ず変更する。
- 4) パスワードは、サーバに負荷がかかるのであまり変更しないほうが良い。
- 5) パスワードは、親しい友達には教えておく方が良い。

8-3 次の文章は、インターネットのセキュリティについて述べたものである。正しいものを一つ選びなさい。

- 1) 「インターネットの情報は送信されるときに、その情報をほかの人から読み取られる可能性があります。」と表示されたので、送信をやめた。
- 2) Web ページの送信情報は、読み取られることはない。
- 3) Web ページを盗聴する一つの方法として、SSL がよく知られている。
- 4) SSL で接続されている間、ある Web ブラウザでは「鍵」のようなアイコンが表示された。
- 5) SSL で接続される Web サーバでは、「https://」で URL が始まる。

8-4 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) セキュリティ バックアップ
- 2) パスワード GPS
- 3) 平文 復号
- 4) 暗号化技術 公開鍵
- 5) 暗号文 PGP

8-5 次の用語の対応で、あまり関係のないもの、あるいは、対応が誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) コンピュータウイルス セキュリティ対策ソフトウェア
- 2) 暗号化技術 SSL/TLS
- 3) 公開鍵暗号方式 シーザ暗号
- 4) 電子透かし 知的財産権保護
- 5) パスワード 暗証番号

8-6 次の文章は、セキュリティ対策や認証について述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) ネットワーク上では、入力されたユーザ ID やパスワードの文字を盗まれることはない。
- 2) パスワードを入力する認証の代わりに生体認証の技術が開発された。
- 3) バイオメトリクス認証とは、人間の身体的特徴などの生体情報を用いて行う個人認証の技術である。
- 4) データや情報を盗み出される可能性に備えて、暗号化する技術がある。
- 5) 静脈認証は非接触で本人認証を行うことができるため、コンピュータやネットワークへのログインなどだけでなく銀行の ATM などに利用されている。

8-7 次の文章は、コンピュータウイルスの特徴や注意事項について述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) コンピュータウイルスやセキュリティ関連の Web サイトで情報を収集する。
- 2) 2) 心当たりのない電子メールや添付ファイルはウイルスチェックをかけて開く。
- 3) コンピュータウイルスに感染しているファイルは破棄するか、セキュリティ対策ソフトで修復する。
- 4) 出所不明な USB メモリやCDに記録されたファイルは、安易に開かない。
- 5) ファイルのバックアップを常にしておくと、コンピュータウイルスに感染する心配はない。 —

8-8 次の文章は、スパイウェアの特徴や注意事項について述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) スパイウェアによって、不要なポップアップ広告が表示されることがある。
- 2) スパイウェアによって、ブラウザの設定が勝手に変更されること

がある。

- 3) スパイウェアによって、OS の不具合が報告される。
- 4) ソフトウェアをインストールする場合は、利用許諾などをよく読み、不審なソフトウェアをインストールしない。
- 5) キーボードの操作を記録して、犯罪に利用するスパイウェアがある。

8-9 次の文章は、暗号化技術について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 暗号化技術は、インターネットの盗聴、改ざんなどの危険性から通信を守るために利用される。
- 2) 暗号化されていない元の情報を平文と呼び、元にもどすことを復号という。
- 3) 暗号方式には、共通鍵方式と公開鍵方式がある。
- 4) 暗号化は、数学的な変換を施して暗号化して、すべての人が元の文章に戻せないようにすることである。
- 5) 暗号の説明に用いられる簡単な例として、シーザ暗号がある。

8-10 次の文章は、マルチメディアの著作権保護について述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) マルチメディア情報の著作権を保護する技術的な方法として、電子透かし技術がある。
- 2) 電子透かし技術とは、著作権情報などを著作物に埋め込むことである。
- 3) 電子透かし技術では、著作物のもとの情報（テキストデータ、静止画、動画、音声）の特性により、異なる埋め込み手法が用いられる。
- 4) 電子透かしが入っているファイルは、印刷やコピーの許諾が得られている。
- 5) 著作権保護のために電子透かし技術を利用した電子図書館がある。

8-11 次の文章は、電子署名について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 盗聴と改ざんのリスクに対しては、暗号化技術やその応用である電子署名を用いて防御できる。
- 2) 身元を確認する技術を電子認証といい、フィルタリング技術を応用した認証技術である。
- 3) 自分の公開鍵に電子署名を施すことによって、信頼性を高めることができ

る。

- 4) なりすましを防ぐための本人確認のためには電子認証のシステムが必要である。
- 5) 電子署名を発行・保存・配布・管理する機関を認証局（電子認証局）という。

終章 健全な情報社会をめざして

9-1 次の文章は、電子メールの利用についての例である。「勤め先の会社の住所が変わったので、その案内を学生時代の友人 50 人に、アドレスを羅列して一斉送信した」。この場合、不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 親しくない受信者もいるので、お互いのメールアドレスがわかることは問題である。
- 2) 自分の友人同士なので、お互いのメールアドレスをわかることは問題ではない。
- 3) 受信者が受け取る情報に、すべての受信者のメールアドレスが含まれる膨大なヘッダ情報がある。
- 4) 送信者へ返信する時に、受信者が誤って全員に返信する可能性がある。
- 5) 受信者によっては不必要な情報であり、なぜそのようなメールが届いたのか不審に思われる。

9-2 次の文章は、メーリングリスト（ML）の扱いについて述べたものである。不適切なものを一つ選びなさい。

- 1) 投稿された内容とは関係ないが、署名に自宅住所や電話番号が記載されていたので、やめたほうがよいと ML に投稿した。
- 2) 以前に質問した問題が解決したので、お礼のメールを投稿した。
- 3) 会議の出欠の返事を投稿者本人のメールアドレスに送信した。
- 4) 投稿した後、自力で問題が解決できたので自分でその方法を投稿した。
- 5) 投稿の要点を簡潔にまとめたものを件名にした。

9-3 次の文章は、保護者の立場からインターネットや携帯電話の使用について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 携帯電話は学習塾や習い事からの帰宅連絡に利用する。
- 2) 携帯電話は友達どうしのコミュニケーションを取るのに利用する。

- 3) 携帯電話の所有年齢の低年齢化が進んでいる。
- 4) 子どものインターネットや携帯電話の使用は保護者が明確な基準を設けることが大切である。
- 5) 携帯電話のフィルタリングは子どもが自主的に設定することが法律で義務付けられている。

9-4 次の文章は、健全なネットワーク社会の構築について述べたものである。誤っているものを一つ選びなさい。

- 1) 情報セキュリティ技術の強化が求められる。
- 2) 法制度の整備や基準設定など、公権力による規制が求められる。
- 3) 情報技術の強化、規制の強化のみが求められる。
- 4) 個人の自覚・自立を高めるための情報倫理教育に期待が寄せられる。
- 5) 情報倫理の必要性が求められる。

9-5 次の文章は、情報セキュリティに関して述べたものである。正しいものを一つ選びなさい。

- 1) 情報セキュリティは法律だけでも強化できる。
- 2) 日本では「マルチメディア法」により、ソーシャル・エンジニアリング規制がなされている。
- 3) 民間活動による違法サイトの摘発は警察によるものとは異なるので、どんどん強化されることが望まれる。
- 4) 情報倫理は必ずしもルールではないので、情報弱者が未熟なゆえに、それに反した場合、単純には非難できない。
- 5) 情報セキュリティの三本柱とは、情報技術・社会規制・メディアリテラシーである。